



瀬谷青指だより



瀬谷区制50周年記念イベント 第15回 瀬谷かるた大会

今年度行われた「瀬谷かるた大会」！
盛り上がった会場の様子をお伝えします。

瀬谷区制50周年記念イベント『第15回瀬谷かるた大会』が、
1月27日(日)に瀬谷センターで行われました。



小学1年生から6年生 120人がこの日のために頑張ってきました。

チームの名前もユニークなもの、お揃いのユニフォームやバンダナ等、全員意気込みが凄かったです。子どもも保護者も一体になり、熱気・やる気・元気がいっぱい楽しいかるた大会でした。



審判も悩むほどのスピード！

全試合が白熱です！



閉会式では区長からの表彰

札の読み手は、瀬谷朗読ボランティア『風の会』の方々に協力して頂きました。大会の最後には表彰式が行われ、森区長より表彰状・メダルが贈られ、負けてしまった子どもたちの「来年こそは自分たちがもらうぞ！」の声が聞こえてくるようでした。

瀬谷区制50周年記念イベント 第15回瀬谷かるた大会 各学年の順位

学年	優勝	準優勝	3位
1年	阿久和の雪 (阿久和小)	三ツ境スリー (三ツ境小)	かいそう (大門小)
2年	瀬谷第二学童D (瀬谷第二小)	さくら (瀬谷さくら小)	あずまのクローバー (二ツ橋小)
3年	瀬谷第二クローバー (瀬谷第二小)	ソア+123 (三ツ境小)	最強瀬谷第二学童 (瀬谷第二小)
4年	ドラゴン&フラワース (瀬谷小)	瀬谷第二学童4 (瀬谷第二小)	AAA (上瀬谷小)
5年	レジェンド (三ツ境小)	阿久和の虹 (阿久和小)	阿久和の宙 (阿久和小)
6年	COSMOS (三ツ境小)	阿久和の星 (阿久和小)	瀬谷第二学童A (瀬谷第二小)

※小学校名は、チームリーダーの通う小学校です。

第26期新地区会長紹介

宮沢地区

秋本須磨子 会長



ふれあいバザー、子どもスポーツ、サマーフェスタ、大運動会、カルタ大会、どんど焼きほか、宮沢連合の行事は盛り沢山！青指メンバーが川と緑の宮沢に古くから住む人、新しく住む人たちの笑顔のもとになれたらいいなと思います。

相沢地区

平本雅典 会長



子どもは相沢の宝。のびのび育てほしい。そう願う相沢青指は、8町内会から2人ずつ推薦され16人で活動中(新加入5人)。今期の地区会長を拝命した平本です。岩淵・小林両副会長ともども御支援お願いいたします。

瀬谷っ子探検隊

11月4日(日)、時折小雨のぱらつく中、大和市にある泉の森で、瀬谷っ子探検隊2018が開催されました。今年は、68人の小学生が参加しました。



当日の朝は、地区ごとに三ツ境駅と瀬谷駅に集合し、開会式は、相模大塚駅北口広場で行われました。泉の森のしらかし広場に到着すると、いよいよ本日のメインイベントである『クイズラリー』のスタートです。クイズの正解はすべて泉の森の中に隠れています。森の中は迷路のようで、見落とした看板がないか心配になり急いで引き返すグループや、看板の内容があやふやで再確認に戻るグループなど、同じ場所を行ったり来たり。泉の森は、横浜スタジアム6個分の広さがあります。どのチームも時間ギリギリまで正解を求め走り回っていました。ハトハトになるまで楽しく体を動かした後は、お弁当タイム。



みんなで広場の一番大きな木の下にシートを敷き、パクパク、ワイワイおいしくお弁当をいただきました。お昼の後は、コミュニケーションタイム。友達とおやつを交換したり、青少年指導員に分けてあげたりしていました。午前中は「疲れた」と言っていた子どもたちも、ごはんとお菓子でエネルギーが充電され復活。鬼ごっこが始まると再び本気モードに。汗が出て服を脱ぐほど駆け回っていました。イベント最後の表彰式では、優勝チームはメダルを受け取り、満面の笑みでピース。グループメンバーと喜びを分かち合っていました。メダルに届かなかったグループも、来年への意気込みを確かめ合い、終了となりました。予想された雨もそれほど強くならず、珍しいカワセミに会うことができ、楽しい一日を過ごすことができました。

みんなでお弁当をいただきました。お昼の後は、コミュニケーションタイム。友達とおやつを交換したり、青少年指導員に分けてあげたりしていました。午前中は「疲れた」と言っていた子どもたちも、ごはんとお菓子でエネルギーが充電され復活。鬼ごっこが始まると再び本気モードに。汗が出て服を脱ぐほど駆け回っていました。イベント最後の表彰式では、優勝チームはメダルを受け取り、満面の笑みでピース。グループメンバーと喜びを分かち合っていました。メダルに届かなかったグループも、来年への意気込みを確かめ合い、終了となりました。予想された雨もそれほど強くならず、珍しいカワセミに会うことができ、楽しい一日を過ごすことができました。



せやっこ農体験

5月の半ば、約60人の小学生が集まり今年度のせやっこ農体験がスタートしました。農家の高橋さん筆頭に、JA瀬谷青壮年部、今年から初めてお手伝いして下さる中央農業高校の皆さんにご協力いただきました。

第1回 5月13日(日) 曇り 上瀬谷の畑でさつま芋と里芋の植付け後、田植え前の基礎作りとして畦塗りあぜぬりと代掻きしろかをしました。代掻きでは、泥だらけになりながら恒例の『バナナ鬼』を楽しみ土壌づくり、とまさに一石二鳥でした。



第2回 6月10日(日) 曇り時々小雨 前回植えたさつま芋や里芋の隣に、落花生を植えました。また、田んぼでは高橋さんの指導の下、裸足になって田植えです。子どもたちは土に触れたり、泥だらけになりながらも楽しそうでした。

第3回 9月9日(日) 快晴



前回植え付けた落花生とさつま芋を収穫しました。

子どもたちは、自分で土から掘り出した落花生やさつま芋を見て目を輝かせていました。また、今回は豊作を願い、思い思いの力カシも制作しました。

第4回 10月14日(日) 曇り 今回で最後の収穫、里芋は鎌で葉っぱを落とし、スコップで掘り出しました。また、稲は刈った後に、稲架はさかけも体験しました。

子どもたちは道具を使っでの収穫は初めてでしたが、楽しそうに取り組んでいました。

第5回 11月18日(日) 晴れ 最終回は、区役所です。中央農業高校の生徒たちが食育と地産地消について、分かりやすく話をしてくれました。クイズでは、子どもたちが元気に手を挙げて答えていました。集合写真の後、試食会です。田植えから収穫までした玄米『さとじまん』は噛めば噛むほど、甘みが増してきました。今回初となる『お米入りアイスクリーム』はツブツブが良く分かり、子どもたちは大喜びでその舌触りとおいしさを、じっくり味わっていました。作物に感謝です。



瀬谷北部地区活動紹介

瀬谷北部地区は、9月29日(土)、今年から開催した第一回上瀬谷小フェスタについて紹介いたします。

上瀬谷小学校の児童が参加できるイベントを行おうと、上瀬谷小PTA・スポーツ推進委員・青少年指導員が中心となって始めました。イベントではさわやかスポーツを行いました。会場は、上瀬谷小学校の校庭と体育館を使用する予定でしたが当日は雨だったので、校庭で行うはずだった



体育館でのカローリング

ナインゴールとラダーゲッター、輪投げは体育館と校舎の間にある渡り廊下で行い、ボッチャ・カローリング・ドッチビーは体育館で行いました。200人ほどの子どもたちがイベントに参加してくれました！青少年指導員は、スポーツの競技運営にあたり、スポーツ推進委員とともに、盛り上げました。来年もたくさん子どもたちが参加してくれるよう頑張ります！

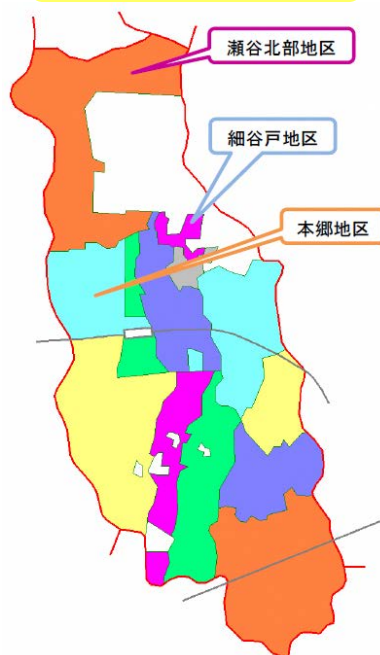


会場となった上瀬谷小学校



ナインゴールは渡り廊下で…

瀬谷区の連合配置図



本郷地区は8自治会あり、9人の青少年指導員で活動しています。連合自治会の行事として、10月の「レク大会」、11月の「ふれあい文化祭」があります。本郷地区の「ふれあい文化祭」は毎年11月3日の文化の日

に、日枝社でおこなっています。各種団体の方々の協力を得て運営し、うどん・ちらし寿司・焼きそば・つきたてのお餅・地元でとれた新鮮な野菜・ポップコーン・飲み物・金魚すくいなどがあります。また、菊花展や生活体力測定があります。瀬谷中学校吹奏楽部による演奏、大門小学校の放課後キッズクラブの児童によるヒップホップダンスや各自治体からの代表者のカラオケなど、盛りだくさんの内容で例年多くの方が集まり『ふれあい』の場となっています。

今後もこの行事を続けていきたいと思っています。大門小学校との連携では、5月の「大門小たこあげ」8月の「大門まつり」があります。その他、自治会ごとに納涼祭や子供会関係で芋ほり・もちこしがりなどにも協力しています。9人中7人が現役で仕事をしているので、なかなか9人全員が集まることできませんが、『出たときは全力で』の合言葉で頑張っています。

本郷地区活動紹介

細谷戸地区活動紹介

私たちの地区は一年間の内に、7月の盆踊りや11月のふるさと祭り、そして敬老祝賀会も行っています。青少年向けの活動は、カルタ大会・ボウリング大会などを恒例の行事として行っています。ぜひ、小学生・中学生・高校生の方の参加をお待ちしています。



毎年恒例のカルタ大会

中高生対象のボウリング大会！



瀬谷フェスティバル

瀬谷区制50周年記念プレ・イベント瀬谷フェスティバルが、10月21日(日)に開催されました。昨年度は悪天候のため、中止になりましたが、今年度は天候にも恵まれ、多くの参加者が訪れていました。キッズエリアに設置された青少年指導員のコーナーでは、ビッグシャボン玉や昔遊び、ラダーゲッターといった遊びを用意して、親子で夢中で遊ぶ姿も見られ、大盛況でした。



瀬谷区全体研修会

6月16日(土)、瀬谷区役所にて、青少年指導員の全体研修会を行いました。

この研修に先立ち、事務局の方から、瀬谷区の職員紹介と瀬谷区青少年指導員連絡協議会の仕組みについて説明がありました。研修は前回に引き続き、(公財)よこはまユース総務部長である大槻繁美氏を迎え、『子どもとのコミュニケーションについて～子ども達のコミュニケーション能力を育むために～』をテーマに講演して頂きました。青少年指導員として活動していく中で、子ども達とのコミュニケーションはとても大事です。しかし近年、少子化・SNS・地域社会の崩壊によって、対人関係が希薄になり、子ども達のコミュニケーション能力の習得が難しくなっている現状を話してくださいました。このような状況にある子ども達のコミュニケーション能力を育成する手法として、指遊びやジャンケンゲーム・グループ対抗の心理ゲームなどのレクリエーションを実践方式で学びました。グループは普段一緒に活動している仲間同士にならないよう、あらかじめクジ引きで8グループに分けており、ゲームを進めていくうちに、気持ちがほぐれ親交を深めることも出来ました。



講演の途中で前回と同様、兵庫県教育委員会が作成した『子どもの話を聴くときは』という朗読を聞かせてくださいました。インターネットの動画サイトで視聴できるので、参加されていない方も是非聞いていただきたいと思います。

研修後のアンケートでは、「コミュニケーションの大切さを改めて感じました」「周囲の方達とコミュニケーションをとりながらの講演が楽しかったです」などの感想が寄せられました。

全市一斉統一行動「パトロール活動」

7月21日(土)、夜9時、三ツ境駅前広場に集合。

腕章をつけ、まだ昼間の暑さの残る地区内を二手に分かれて、パトロールに出かけました。駅周辺は明るく人通りも多い一方、公園に人影はなく、コンビニもまばらでした。レンタルビデオ店には、子どもの姿を見かけましたがいずれも保護者と一緒でした。

穏やかな夏休みの始まりです。今年は6月に梅雨が明け、連日真夏日(体感的には猛暑!)、そして熱帯夜が夏休み前から続いていました。

熱中症にならないように、事故のないようにと願いパトロールを終えました。



横浜市青少年指導員 新シンボルマーク決定!

横浜市の青少年指導員では、新たなるシンボルマークが決定・発表されました。これから、様々な場面で使われます。気持ちも新たに励んで参りたいと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。



平成30年度 表彰

★神奈川県青少年指導員表彰

吉川 正敏(本郷) 秋山 季巳(瀬谷第四)

★神奈川県青少年育成活動推進者表彰

大場 つね代(細谷戸)

★横浜市青少年指導員永年勤続者顕彰

【25年顕彰】

和島 弘幸(三ツ境)

【15年顕彰】

大岡 清高(阿久和北部) 後藤 典秀(瀬谷第一)

鈴木 保(瀬谷北部) 月野 浩(瀬谷第二)

管野 広章(瀬谷第二) 太田久美子(瀬谷第四)

【10年顕彰】

大貫 尚(三ツ境)



編集後記

「あれから50年」昨今よく見聞きする言葉です。昨年は青少年指導員制度50周年。今年は瀬谷区制50周年、私たちが沿道警備で関わった『瀬谷区マラソン大会』、主催団体として実施した『瀬谷かるた大会』も記念イベントとして1月に行われました。当時の瀬谷区は宅地開発がどんどん進み、結成50周年を迎える連合や自治会も多いのではないのでしょうか。瀬谷が横浜市の一都市としての衣替えを始めた時期だと思います。

編集委員長 管野広章

【発行】瀬谷区青少年指導員連絡協議会

【編集】瀬谷区青少年指導員編集委員会

【事務局】瀬谷区役所地域振興課

電話 367-5696

FAX 367-4423

青指…青少年指導員の略

せやまる…瀬谷区のキャラクター